7月の休日診療

診療時間	内科・小児科(昼間)	内科・小児科(準夜)	歯科休日診療
	午前9時～11時45分 午後1時～4時45分	午後5時～9時45分	午前9時～正午 午後1時～5時
2日(日)	福生市休日診療所 福生2125-3 ☎552・0099	羽村市休日夜間急患センター（羽村市役所裏）羽村市緑ケ丘5-1-2 ☎555・9999	吉成歯科医院 熊川1396塩野ビル2F ☎553・5538
9日(日)	福生市休日診療所	福生市休日診療所	吉野歯科医院 福生1046KHspiralビル ☎551・3050
16日(日)	福生市休日診療所	福生市休日診療所	あつみ歯科クリニック 加美平3-35-12-2TSビル3F ☎530・0006
17日(祝)	福生市休日診療所	丸野医院 瑞穂町長岡1-14-9 ☎556・5280	新井歯科医院 福生875－9メゾン福生 ☎530・1488
23日(日)	福生市休日診療所	福生市休日診療所	荒木歯科医院 牛浜130 ☎551・3243
30日(日)	福生市休日診療所	羽村市休日夜間急患センター	せきぐち歯科 熊川449 ☎551・5456

※医療機関が変更になる場合もあります。受診の際は保険証をご持参ください。

7月の乳幼児健康診査

健診名	対象	健診日	受付場所・時間
3か月児	平成18年3月生まれ	18日(火)	保健センター 午後1時～1時45分
6か月児	平成18年1月生まれ	満月齢後の6・7か月期	個別健診です。通知はしません（3か月児健診の際、受診票を交付）。都内の指定医療機関で受診。
9か月児	平成17年10月生まれ	満月齢後の9・10か月期	
1歳6か月児	平成16年12月生まれ	25日(火)	保健センター 午後1時～1時45分
3歳児	平成15年6月生まれ	4日(火)	
備考	◆各健診とも母子健康手帳を必ず持参。 ◆6、9か月児健診は受診票も必要です。		

7月の予防接種

期日	種別	対象	備考
14日(金)	BCG	平成18年3月14日～4月14日生まれ	3～6か月未満

7月の予防接種は、BCGです。体調を整え、保護者同伴で必要事項を記入した予診票と母子健康手帳を持参。
受付時間午後1時～2時5分場所保健センター

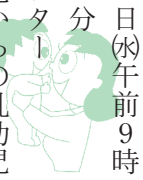
保健ガイド

保健センター☎552・0061

市役所は毎週土曜日を開庁しています（午前8時30分～午後5時15分※正午～午後1時は除く）　毎週水曜日は午後8時まで開庁時間を延長しています

◆健康相談（②のみ予約制）
①日時7月6日、20日の木曜日、午前9時30分～11時
場所市役所1階ロビー
相談員保健師・栄養士
②日時7月8日、22日の土曜日、午前9時30分～11時
場所保健センター
相談員保健師・栄養士
対象40歳～64歳まで
申込み7月8日分は7月5日まで、7月22日分は7月19日までに保健センターへ。
③日時7月27日(木)午後1時30分～3時
場所中央図書館
相談員保健師・栄養士

◆育児相談（申込み不要）
①日時7月7日(金)午後1時30分～2時30分
場所福祉センター
②日時7月19日(水)午前9時30分～10時30分
場所保健センター



対象7か月児からの乳幼児
内容身体測定・育児相談
相談員保健師・助産師・栄養士

◆子育て教室（予約制）
日時7月28日(金)午後1時30分～3時30分
場所福祉センター
対象6か月児までの乳児
内容子育てのお話とお母さんの健康のことなどと相談
講師助産師・保健師

◆離乳食教室（予約制）
日時7月12日(水)午前10時～11時30分
場所保健センター
内容離乳食の作り方、進め方（試食あり）
講師栄養士・保健師
定員14組
申込み6月20日から電話で保健センターへ。

◆マタニティクラス
日時7月6日、13日、20日、27日の各木曜日午後1時30分～3時30分、全4回
場所保健センター
内容妊娠中の健康管理や出産、新生児の保育など
申込み保健センターへ

◆歯科健康診査
日時7月5日、19日(水)午後1時～2時（受付）
場所保健センター
対象4歳未満

申込み前日の午前中までに保健センターへ。
※2歳児歯科健診も同時に実施（申込み不要）
対象平成16年7月生まれ

～　献血にご協力を！　～
日時6月23日(金)午前10時～正午、午後1時～3時30分
場所福生駅東口
対象満16歳から64歳の方（60歳～64歳までに献血の経験がある方は69歳まで可能）。また、海外から帰国して4週間以上経過している方。
※献血において本人確認が必要となりました。免許証、保険証等の提示にご協力をお願いします。
問合せ東京西赤十字血液センター☎529・0401

◆胃・肺がん検診（8月）
胃がん検診と肺がん検診、原則としてセットでお申し込みください。
日時8月25日(金)午前9時～正午
場所保健センター
対象市内在住の35歳以上の方。
※次のような方は受診できません。●胃・十二指腸・肺を手術した、あるいは治療中、経過観察中の方●胃・肺の検査受診後1年を経過しない方●妊娠中の方
※また、高血圧、心臓病、糖尿病の治療中の方・その他、病気を治療中の方は申込みの際にお申し出ください。
定員先着80人
検診方法検診車による集団検診。バリウム投与・胃間接撮影。胸部X線間接撮影。喀痰検査（必要な方のみ）費用無料
申込み6月19日から保健センターへ。

◆子宮がん・乳がん検診　骨密度測定検診（8月）

①子宮がん検診
期間8月1日(火)～31日(木)
場所市内指定医療機関
対象市内在住の20歳（平成18年4月1日現在）以上の女性で17年度に子宮がん検診を受診していない方。
定員約200人（定員を超えた場合は、11月に繰り越します。）費用無料

②乳がん検診
期間8月1日(火)～31日(木)
場所市内指定医療機関
対象市内在住の40歳（平成18年4月1日現在）以上の女性で17年度に乳がん検診を受診していない方。
定員約110人（定員を超えた場合は、11月度に繰り越します。）
費用40歳代の方1,300円、50歳以上の方800円。

③骨密度測定健診
期間8月1日(火)～31日(木)
場所市内指定医療機関
対象市内在住で平成18年4月1日現在を基準に40・45・50・55・60・65・70歳の女性
定員75人（定員を超えた場合は、11月度に繰り越します。）
健診方法医療機関における個別健診。X線による第二中手骨密度測定。費用無料
申込み①②③すべて7月7日（当日消印有効）までに往復はがきの【往信・表】に〒197－0011福生市福生2125番地3福生市保健センター【往信・裏】に①住所②氏名③生年月日④年齢⑤電話番号⑥○○検診希望【返信・表】にご自分の住所・氏名を記入してお申込みください（返信・裏には何も記入しないでください）。電話及び直接の申込みはできません。また、往復はがき1枚につき1つの検診しか申し込めません。
※往復はがきの記載内容に不備があると受診できませんので、ご了承ください。
問合せ保健センター

医師会だより

金子みすゞの詩をよんで

先月、鹿児島の沖合いで水中翼船が何かと衝突して百人以上が怪我をした事故があり、乗客は座席から放り出され、天井がはがれ落ちたほどの激しい衝撃だったようでした。

当たったのはクジラの可能性があると書いてありました。怪我をされた人たちも大変でしたが、クジラだとしたら、そのクジラはどうなったのだろう、生きのびることができるのだろうかとふと考えました。

私の子どもの頃はクジラの肉やいわしをよく食べていました。その頃は生きものを殺して食べているなどの考えが及びませんでしたが、天声人語の中で金子みすゞの詩「くじら法会」が引用されていました。

「くじら法会は春のくれ、海に飛魚採れるころ、浜のお寺で鳴る鐘が、ゆれて水面をわたるとき、村の漁夫が羽織着て、浜のお寺へいそぐとき、沖で鯨の子がひとり、その鳴る鐘をききながら、死んだ父さまは母さまを、こいし、こいしと泣いてます。海のおもてを鐘の音は、海のどこまでひびくやら」。

また、「大漁」で、「朝焼小焼だ大漁だ、大羽鰮の大漁だ。浜は祭りのようだけど、海のなかでは何万の鰮のとむらいするだろう」。

この詩はご存じの方も多いと思いますが、みすゞのような心を持った子どもがたくさん育って欲しいと思い、ご紹介しました。

その後の記事で、衝突したのは、3月に沖縄の久米島沖で沈んだ材木運搬船の木材らしいとの記事がありましたが、現代社会で高速性や利便性の追求がこのような事故を生む原因とすれば、科学の進歩も良いかもしれないが、急ぎすぎない、ゆったりとした生活を考える時期に来ているのではないかと思います。

文責　浜田医師
問合せ保健センター